

令和6年度の予算(オカネの使い方)を決定

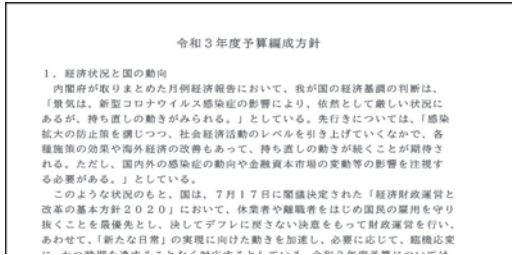
新年度の予算について

予算はオカネの使い方、こんな所にオカネを使うぞ

次の一年間の予算(オカネの使い方)を決める前に、**予算編成方針**(こんな所にオカネを使うぞという考え)が作られ、それをもとに「予算案」が発表されます。その**予算編成方針**というものが、(森内にとって)なんの話なのか、よくわからず悩みます。令和4年度の予算編成方針から**イラストが入り、取っつきやすくなった**感じはあります。**しかし理解しようとすると(私は)混乱します。**

ビジョン・ミッション・バリュー、って何? なんで横文字を使うの?

(わからなければ質問してみよう、ということで、一般質問しています)



例えば、「**住民ニーズにあった事業**」とあれば、**当たり前**やんと感じます。わざわざ書くということは、ニーズに合わない事業もあるの?と気になります。

ホップ・ステップ・ジャンプとあれば、ジャンプした後は?? ジャンプのあとも、僕たち住民は三宅で暮らす予定やけど?

なんか良さげな印象の言葉が並ぶのです。しかし、だからどうなんだ?どうなるの? がわからず混乱しています。「令和6年度予算編成方針」に「**不確実性が高まる時代の中で、柔軟に対応できる行政運営を**」と



あるとおり、何にでも使えるオカネ(予備費)が増額されています。今回の予備費は約3100万円(前年2500万円より600万円アップ)これを多いと判断するかは難しいところですが、増加率として26.3%で、衛生費の増減率95.9%に次ぐ増加です。

(単位:千円、%)

区分	R6年当初予算	R5年当初予算	R5年補正後	増減額	増減率
1. 議会費	63,569	63,369	63,785	200	0.3%
2. 総務費	742,792	758,685	1,126,615	-15,893	-2.1%
3. 民生費	1,427,440	1,381,818	1,509,984	45,622	3.3%
4. 衛生費	750,157	382,893	418,992	367,264	95.9%
6. 農林水産費	77,815	64,346	66,864	13,469	20.9%
7. 商工費	8,048	7,627	73,009	421	5.5%
8. 土木費	693,457	703,971	562,942	-10,514	-1.5%
9. 消防費	168,625	159,706	159,706	8,919	5.6%
10. 教育費	316,329	289,426	320,383	26,903	9.3%
12. 公債費	380,550	366,433	383,900	14,117	3.9%
14. 予備費	31,218	24,726	21,528	6,492	26.3%
合計	4,660,000	4,203,000	4,707,708	457,000	10.9%

これからも毎回使えそうなフレーズ「柔軟に対応できる行政運営」。必要な経常経費以外は、予備費に計上できそうです。先が見えない時代だからこそ、「**ここが大事だと考え、〇〇にオカネを使うのだ**」と書いてあれば、悩やむことはないのです。わからんと感じている自分に罪悪感を感じます。わからんのは自分が悪いからか???

「予算編成方針」について、こんな思いを持っていますが、だからといって予算書の内容が悪いというわけではありません。誤解の無いように。m(_ _)m

衛生費の増加理由は、**新しい天理のゴミ焼却場の建設費**です。三宅町負担分4億6000万円。10市町村(高田、天理、山添、三郷、安堵、川西、三宅、広陵、上牧、河合)の山辺・県北西部広域環境衛生組合で、天理に新クリーンセンターの設置を行っています。令和7年5月から稼働予定。(中へつづく)



天理東インターの付近に建設中、新クリーンセンターのイメージ図

森内哲也 活動報告

第27号
2024年5月



もりうちてつや
森内哲也
三宅町議会議員
三宅町伴堂137-9
メール: miyake@best-for-u.com
サイト: <http://mt.best-for-u.com>



詳しくはwebで!



→新年度の予算について(つづき)

防災関連の話のスペースがなくなった。ホットな話題なので他の議員さんに任す。

一般質問でもたくさん議員さんが質問しました。年に4回しかない質問の機会を、たくさん議員さんが見逃すことなく使っています! いいね

全体の概要は、町の広報または他の議員さんの報告に任せて、森内視点から令和6年(2024年)度の予算で気になる話をします。



●タクシーチケットの2枚使用が可能に! 1086万円(前年度比62万円UP)



⇒(タクシーチケットを使っている)住民さんにとって、とても良いことです。

しかし、チケット導入当初から、こういった声がありました。**なぜにこんなに日数がかかったのでしょうか?** 私は、制度を決める側に当事者がいないからではないかと考えます。町長・議員・職員の中でタクシーチケットを日常的に使う人がいるでしょうか?

制度の不備や使い勝手の悪さを聞くことはあっても、当事者でないので意識は低くなり、制度内容の改善より、制度の維持に目がいきがちです。

制度の維持・継続を理由に数年前には、チケットの額面が、初乗り分690円から500円に下がりましたね。とにかく、使い勝手が良くなると思われる変更は喜ばしいことです。当事者の皆さんぜひお声を聞かせて下さい。

ちなみに、毎年、申請者は約600人で、48枚のチケットを、すべてを使い切る人は1割以下。また、もらったけどもまったく使わない人が3割ほど。こんな使用実績です。タクシーチケットを必要としない人にも、チケットを配付し、使ってもらい、モニターとして意見をもらうというのはどうでしょうか? 車に乗れなくなれば、**自分事になる問題**です。この先も取り組むべき課題です!

●4月より、「広報みやげ」が全戸に配付されます

⇒え?! 全部の家に配布されていなかったの?と、私は思っていました。

自治会に所属しない家には配布されていない所もあったようです。

私個人としては、自治会にぜひ入って欲しい。しかし、自治会費の金額が自治会によって違っていたり、自治会に入ってどんなメリットがあるのかわからん、という意見もあるかと思えます。

オカネの使い方は、自治会によってバラバラです。しかし、どこの自治会でも管理の街灯費用や、災害時の備蓄品の購入など、その地域のために使っています。また、近所付き合いは**防犯・防災対策**にもなります。

今後の自治会の姿には、人口が減り続ける「**人口減少の問題**」が、ベッタリと横たわっています。

★「**地域包括ケアシステム**」という言葉をきいたことがありますか? 20年くらい前から言われています。簡単に言えば、高齢化が進むなかで、介護・医療が必要になった時に支える側の人が少ない支えきれなくなるので、「**地域でできるかぎり支え合う**」という仕組みのことです。さらに言うと、「**歳をとって他人の助けが必要になっても、支える側の人がない時代が来る**」ということです。

三宅町内でも「**お助け隊**」「**ちょっとお手伝い**」という活動が生まれています。素晴らしいことです。この住民さんの活動は、町役場の職員全員が知らないといけなくらいの大事な活動だと思っています。

しかし、「支え合う」といってもそんなに難しく考える必要はありません。**誰かとつながること**とってください。

お茶飲み友達の何人かで、定期的にお茶をすることで充分です。

「あれ?今日はあの人は来ないの?」と心配してくれる、そんな人と人のつながりを持つことです。

「友達なんていねえぜ」という方は、自治会に参加してみてもどうでしょうか? その地域に住んでいるというだけでメンバーの資格あります。

私は、**安全・便利・快適を求めるあまり、人と人のつながりが切れてしまうようなオカネの使い方には賛同できません**



●交流まちづくりセンターMiiMo(みいも)の利用料が、各課で計上

(役場の各部署もMiiMoを使用したら、使用料を払うことになる)

⇒「住民さんがMiiMoを使用するとオカネを払うのだから、役場が利用する時にもオカネを払おう」という発想です。施設を管理してゆくにはオカネが必要なので、使う人“すべて”から“平等”にオカネを集めようという考え方です。この先、**施設を維持管理するうえで大事な考え方**です。

とはいえ、“すべての人に平等に”とは、いかにもお役所の発想だと感じませんか?

利用する側でなく、管理する側の発想だとも感じます。管理する側の発想なので当然、上から目線。

MiiMoにある部屋って借りやすいですか? MiiMoの場所って使いやすいですか?

空いていたら、ホールの鏡を見てダンスしたいという人に貸してあげてもいいんじゃない?

来週、みいもでのショーで使う道具の加工をするならコンセントを貸してあげてもいいんじゃない?

空いていたら、何をやるにも準備は必要だから、早めに部屋に、入ることができてもいいんじゃない?

お金のやり取りがあれば「営利目的」って、単純すぎて、決めつけで、ヤル気を無くすんですけど…

ホール内のイベントが、外から見て、やっているのか・いないのか、わからないのは残念

みいもに集まる子どもたちにとっては、ホールを使っていれば仕切りは閉めた方が集まりやすいのでは?

いろいろと意見を言うのは興味があるからです。もっと良くなる・良くしたいと感じるからです

いろいろと意見を言う人を、うるさい人と避けるような傾向が役所にはあります(わかるけど)…



管理することが最初にあるのではない。「使いやすい・使って便利」だから、「この先も長く使いたい」だから、「維持・管理」をして欲しいという順序です。「**使えねえ施設**」なら維持してくれなくてもけっこう。

今、タダで使っている人(図書室利用者、たむろする子どもたち、空いていたら楽器を弾いてる人など)は、維持して欲しいと考えるはず、タダだから。しかし、オカネを出してスペースを借りる人はどうでしょう?

「安いから少しの不便は我慢しよう」という人たちに使ってもらおうのがMiiMoのスペースでしょうか?

少なくとも私は議員として、そんなもののために10億円の施設建設に賛成したつもりはない!「**ここ・三宅町に住む人の活動の拠点**」のはずです。

管理する側の論理ではなく、使う人が便利かどうかの視点から、

MiiMoの貸し部屋については考え直す必要が、おおいにあります。



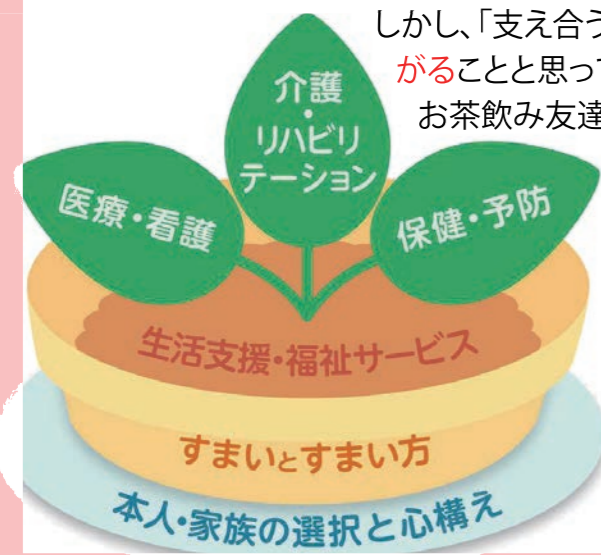
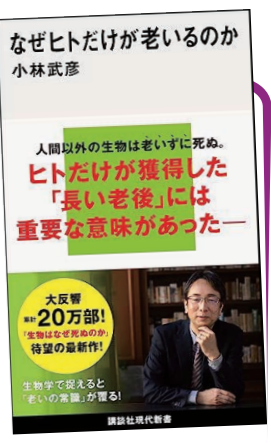
タクシーチケットにしても、MiiMoのスペース貸出にしても、使う人目線(すなわち住民目線)が、欠落傾向にあります。これを解決するのが最近よく聞く「**対話**」だとしたら、その「対話」というのは、「**相手の意見を聞くことによって「自分が変わる」「自分を変える」覚悟があるか**」が大事で、その覚悟なければ「対話」ではない。

あなたの周りにいる権力者(選挙で選ばれた議員や首長)や、実務を行う職員たちは、(自分の側を)変えよう、(自分が)変わろうという覚悟がありそうですか??

森内がぼォ〜と話を聞いていたら、「対話する気があるのか?」と、カツを入れてくださいな

ご紹介【『なぜヒトだけが老いるのか』小林武彦 著】

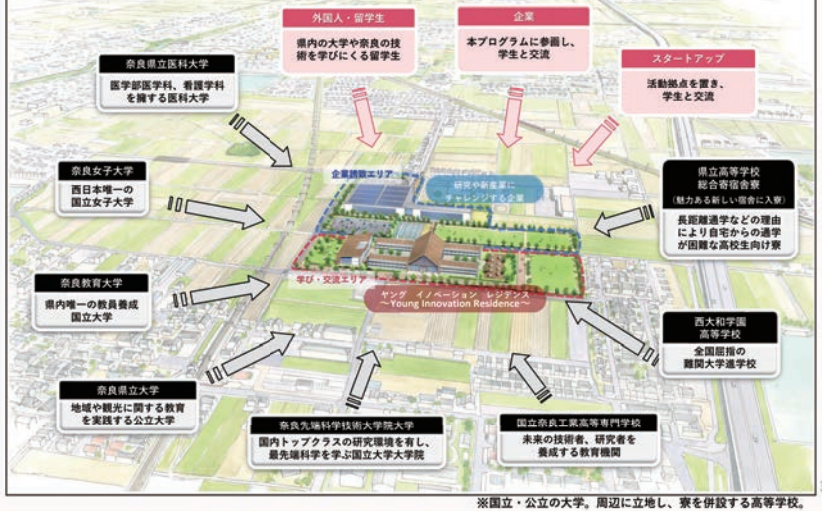
本文あとがき引用。「本書では、ヒトにしかない老後を、社会との関係を維持しつつ公共的に生きてみるのはどうでしょうかと提案しました。もちろん友達や夫婦で旅行したり趣味を極めたりするのは、大変結構だと思います。ただそういう「やりたいこと」は、我慢しないで若いときからガンガンやりましょう。そっちのほうが絶対に楽しいです。老いを感じたら、少しずつ自分のために使っていた時間を社会のため、次世代のために使うのは、それまで楽しく生きてきた人ほど、幸せに感じられることだと思います。だって人は共感の生き物です。自分が楽しかったことを共有し合えたら、こんなに素晴らしいことはありません! すごく幸せ! そしてこの「シニアの活躍」が人の寿命を延ばしてきたのです。楽しいことを次世代と共有し、幸せを感じられるように、健康でいましょう…」



大学の寮? 企業誘致? どうなってる大和平野プロジェクト

まちのイメージ

県の資料「三宅町における用地活用について」より



三宅町に県立大学ができるという話は中止になり、学生寮という話に・・・

奈良県が買い上げた石見の土地。知事が交代となり、どうなるのか見守って来ました。2月9日に三宅の土地活用が発表され、3町(田原本、川西、三宅)の土地活用の方針が出そろいました。「交通安全のまち・田原本」、「子どもを中心に多様な交流が生まれるまち・川西」、そして三宅が「**次世代を担う学生×企業のまち・三宅**」となっています。三宅について、「**ヤング・イノベーション・レジデンス**」という言葉とともに、方針が

発表されました。・県内の大学院、大学、高専、高校の学生、留学生、社会人が、世代や背景・言語を超えた交流ができる、全く新しいタイプの学生寮

・3つの機能(居住、企業や地域との学び・交流、イノベーション)を有し、県内大学や高専、企業・スタートアップとの連携で、学生と企業が生活しながら成長。多様な学び・交流を創出とのこと。

学生100人の規模。「**下北カレッジ**」という場所を参考にしているようです。

県議会の委員会・本会議等の動画が情報源です。(まとめ <https://mt.best-for-u.com/daigaku/>)

県の新年度予算で、**基本構想を作成**し、具体的な内容はそこで決める予定。

この方針はヒアリングの結果で、学校関係者から寮の要望。企業側からは人材確保。学校側と企業側から就職のため接点が欲しい。そんな意見があったそうです。

下北カレッジを調べてみると「新しい学生寮」のイメージができます。私の最初の感想は、「このあたりの田舎で、こんなことができるのか?」というものです。

三宅町の新年度予算としては、工事場所への接続道路(職業訓練校の東側から小林住宅へ続く道)の整備で約1億1300万円を計上されています。

情報や意見を教えて下さい!

わからんという時はスマホ教室があったはず。他人に聞くのも生きるすべ

この欄のQRコードをスマホのカメラで読み込んでください。→
グーグルフォームという無料のサービスにつながります。→
そこにスマホで書き込むと、森内に届くというものです。→
「なんじゃ、そりゃ?」という好奇心のままに試すも良しです。→



この活動報告は、**対話**が生まれることを信じ、「やってみる感を出すだけのイメージ戦略みたいなことは、やめましょう」と進言するという**挑戦**でもあります。メン
ドクサイ人物だと思われる**失敗**を恐れず、今回も作成しました。
自分の町を良くしたいという想いは、議員も、町長も、職員も、住民も同じはず。少
しずつ意見が違っても、イヤ、大きく違っていたとしても、自分の考えが絶対
で他人の意見などに耳を貸さないという態度でなく、考えをより広く、深く
するための**対話**をした
ものです。
言うだけでなく行動で示
したい。政治家ですので結
果がすべて。それで判断さ
れると思っています。いやあ
〜無理している。

編集後記

いろいろなご意見をいただいています。メールでも連絡も可能です。家の前には専用ポストもあります。

miyake@best-for-u.com
<http://mt.best-for-u.com/>